

保育需要と提供体制における課題

子ども・子育て会議において、以下のとおり防府市が採択を決めた対策と財政支援についてご承認を賜りたく、会議の議題として提案しています。

《採択種類》

☐	採択1(待機児童対策のうち要件①)	☐	採択1(待機児童対策のうち要件②)
☐	採択1(待機児童対策のうち要件③)	☐	採択2(人口減少対策)
☒	採択3(その他の地域課題)		

《財政支援》

選択欄	財政支援	必要な採択
☐	A 就学前教育・保育施設整備交付金(補助率の嵩上げ)	待機児童対策(要件①)／人口減少対策
☐	B 保育所等改修費等支援事業(補助率の嵩上げ)	待機児童対策(要件①)／人口減少対策
☐	C 就学前教育・保育施設整備交付金(設置主体の緩和)	待機児童対策(要件①③)／人口減少対策
☐	D 保育士宿舍借り上げ支援事業	地域課題
☐	E 民有地マッチング事業	待機児童対策(要件①②)
☐	F 保育利用支援事業	待機児童対策(要件①②)
☐	G 広域的保育所等利用事業 ※企業主導型保育事業等において単独で実施する場合や、新制度未移行幼稚園での預かり保育を実施する施設の共同利用により実施する場合の補助要件	地域課題
☐	H 都市部における保育所等への賃借料支援事業	地域課題
☐	I 利用者支援事業(基本型) ※夜間加算、休日加算、機能強化のための取組のみ	地域課題
☒	J 利用者支援事業(特定型)	地域課題
☐	K 一時預かり事業(一般型) ※緊急一時預かり事業のみ	待機児童対策(要件①②)
☐	L 一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)	地域課題
☐	M 認可化移行運営費支援事業	待機児童対策(要件①②)
☐	N 幼稚園における長時間預かり保育運営費支援事業	待機児童対策(要件①②)

採択1：待機児童対策

要件① 当該年度4月1日時点で待機児童数10人以上が見込まれる

要件② 過去３年間のいずれかで待機児童数１人以上生じている、又は、
令和５、６年度のいずれかで財政支援の対象となる事業を実施している

要件③ 当該年度４月１日時点で待機児童数１人以上が見込まれる、又は、
今後潜在的なニーズも含め保育ニーズの増大が見込まれる
※既に設置主体となる事業者と協議等を進めていた場合に限る。

採択２：人口減少対策

採択３：その他の地域課題

【採択により受けられる支援】

待機児童対策

要件①：Ａ（※１）、Ｂ（※１）、Ｃ、Ｅ、Ｆ、Ｋ、Ｍ、Ｎ

要件②：Ｅ、Ｆ、Ｋ、Ｍ、Ｎ

要件③：Ｃ

人口減少対策：Ａ（※２）、Ｂ（※２）、Ｃ

その他地域課題：Ｄ、Ｇ、Ｈ、Ｉ、Ｊ、Ｌ

※１ 待機児童対策のために定員増をとまなう整備・改修

※２ 過疎地域における保育機能の確保のための整備・改修

防府市における保育の現状について

【課題】

本市の総人口は減少傾向にあり、出生数や妊娠届の数も年々減少しているが、高齢初産や多胎妊娠等、妊娠中から支援を必要とする妊婦の割合は増加している。また、こどもの教育や経済的な負担への悩みなど、未就学、就学後ともに様々な悩みがみられる。さらに、共働き家庭が増加していることから、保護者の多様なニーズに対応した保育サービスが必要である。

【今後取り組むべき内容】

妊産婦とその家族の出産・子育ての不安が軽減され、こどもが健やかに育つことができるよう、妊娠前から出産、子育てまでの切れ目ない支援を充実するとともに、子育て家庭への経済的な支援に取り組む。また、こどもが健やかに育ち、親も安心して働けるよう、多様なニーズに沿った保育サービスを提供するとともに、保育サービスの質のさらなる向上を図る必要がある。

【希望する財政支援】

	D		G		H		I		☒ J		L
--	---	--	---	--	---	--	---	--	------------------------------------	--	---

利用者支援事業（特定型）は、行政が地域連携の機能を果たすことを前提にして保育に関する施設や事業を円滑に利用できるよう支援を実施するため採択が必要である。

以上